

学ぶ楽しさ無限大！

自由大学通信

Vol.35 平成24年7月10日発行

発行 武蔵野地域自由大学事務局 〒180-0023 武蔵野市境南町 2-3-18

Tel : 0422-30-1904

E-mail : jiyu-daigaku@musashino.or.jp

Fax : 0422-30-1960

ホームページ <http://www.jiyu-musashino.org/>

<受講生募集>	平成24年度後期武蔵野市寄付講座	p.1-4
<受講生募集>	後期いきいきセミナー	p.5
<大学掲示板コーナー>	成蹊大学/日本獣医生命科学大学/東京女子大学/武蔵野大学仏教文化研究所	p.6-7
<伝言板コーナー>	自由大学銀蹊会/銀蹊合同会	p.7
<新コーナーのお知らせ>	My Choice	p.8
<事務局からのお知らせ>	称号記の受取りについて/学生証の有効期限についてなど	p.8

平成24年度後期武蔵野市寄付講座 受講生募集開始！

亜細亜大学 「現代グローバル論 - グローバル化の進展と地域社会 -」

成蹊大学 『会計』から見る現代社会の動向」

武蔵野大学 「安心・安全社会のために～福祉の現場から考える～」

中近東文化センター 「中近東の世界遺産—その神秘と歴史— パート3」

- 対象：武蔵野地域自由大学学生および18歳以上の市内在住・在学・在勤の方
 - 定員：各講座50名、中近東文化センターは80名（超えた場合抽選）
 - 費用：5,000円（資料代）※講座初回に集めます。
 - 受講決定後に必要な書類：①受講同意書 ②健康診断書（平成23年9月1日以降受診のもの。コピーでも可。中近東文化センターは不要）
③証明写真（成蹊大学、中近東文化センターは不要）
 - 申込方法：自由大学学生の方は自由大学事務局へ電話、または往復はがきに【氏名、住所、電話番号、希望の大学と講座名、学籍番号】を明記のうえ自由大学事務局へ。
武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット (<http://www.musashino.or.jp/musashinonet.html>)
からも申込可能（ホームページから申し込んだ場合、当落は各自申込サイトで確認してください。結果通知の郵送はありません。抽選結果公開期間：8月10日～8月31日）
 - 締切：7月31日（火）必着
- ※講師・日程・テーマ等変更になる場合があります。

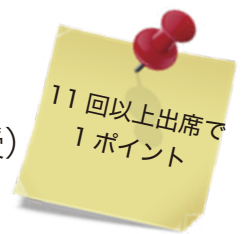


自由大学学生のみなさまへ

学生証の有効期限をご確認ください。更新を希望される方は自由大学事務局窓口で手続きが必要です。詳しくは8ページ「事務局からのお知らせ」をご覧ください。

❁ 亜細亜大学

- テーマ：「現代グローバル論ーグローバル化の進展と地域社会ー」
- コーディネーター：臼井 邦彦（経済学部准教授）、土肥原 洋（経済学部教授）
- 期間：平成24年9月25日～平成25年1月22日（全15回）
- 曜日・時間：火曜日・午後2時30分～4時



我々の地域社会は、公共部門、民間部門、NPO やその組織の人々などが日常的に行う、さまざまな分野の活動により成立しており、その活動分野は多岐にわたる。これらの活動は、近年の少子高齢化、バブル崩壊後の長期的な景気停滞、財政危機などにより、大きな影響を受けており、そうした課題の解決にはグローバルな視点とローカルな視点の2つの面を持つことが欠かせない。授業では、グローバルな視点とローカルな視点を併せ持つ12名の専門家が、各々の研究・活動の成果を生かし、地域社会を取り巻く現状と課題、今後の展望の基本的な理解の修得を目標として、講義を行う。

回	月日	テーマ	講師
1	9月25日	ガイダンス(講座の趣旨、進め方)	土肥原 洋 (亜細亜大学経済学部教授) 臼井 邦彦 (亜細亜大学経済学部准教授)
2	10月2日	グローバル経済と地域経済社会	井上 裕行 (東京経済大学経済学部教授・元内閣府国際室長)
3	10月9日	悪質商法から身を守る	田口 義明 (名古屋経済大学経済学部教授・消費者問題研究所長)
4	10月16日	ワークライフバランスの進め方	矢島 洋子 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社公共経営・公共政策部主任研究員)
5	10月23日	日本にとっての離島の意味と役割	渡辺 東 (財団法人日本離島振興センター専務理事)
6	11月6日	グローバル化と地方分権改革	西 達男 (株式会社日本政策投資銀行上席調査役)
7	11月13日	若者の現在ー将来と生き方ー	久木元 真吾 (公益財団法人家計経済研究所次席研究員)
8	11月20日	人間の安全保障と予防外交	平井 照水 (公益財団法人総合研究開発機構研究調査部研究コーディネーター)
9	11月27日	大災害と経済ーグローバルな視点からー	荒井 信幸 (和歌山大学経済学部教授)
10	12月4日	日仏経済関係150年の回顧と展望	有地 浩 (株式会社日本決済情報センター社長・前パリクラブ副会長)
11	12月11日	ベトナム経済と日本経済	藤岡 文七 (一般社団法人日本ベトナム経済フォーラム専務理事)
12	12月18日	韓国経済の勢いはいつまで続くかー成長会計からのアプローチー	高安 雄一 (大東文化大学准教授)
13	1月8日	エネルギー問題と日本経済	門多 治 (財団法人電力中央研究所上席研究員)
14	1月15日	グローバル経済の見方、考え方	土肥原 洋 (亜細亜大学経済学部教授) 臼井 邦彦 (亜細亜大学経済学部准教授)
15	1月22日	まとめ、修了式、レポート提出 (修了式は市民を対象、レポート提出は学生のみ)	土肥原 洋 (亜細亜大学経済学部教授) 臼井 邦彦 (亜細亜大学経済学部准教授)

❁ 成蹊大学

- テーマ：「『会計』から見る現代社会の動向」
- コーディネーター：伊藤克容（成蹊大学経済学部教授）
- 期間：平成24年9月25日～平成25年1月8日（全14回）
- 曜日・時間：火曜日・午後4時30分～6時

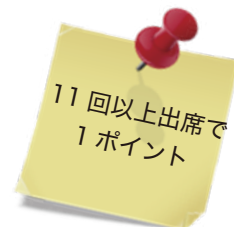


企業会計は、その企業に関する、膨大なすべての取引データを収集し、処理し、それらを企業内外の情報利用者に伝達する役割を果たす。企業内部で利用される場合を「管理会計」、企業外部の利害関係者へ報告される場合を「財務会計」という。会計は、企業をはじめ、あらゆる組織の存続・発展のために重要な技術である。会計実務には、人類の経済活動の展開と歩調を合わせ、相当の歴史がある。また、経済活動の複雑化や高度化にともなって、会計の実務も理論も、時代とともに大きく移り変わっている。この講座では、様々な立場の講師をお招きし、様々な企業の内外での会計情報の作成方法や利用のされ方、企業業績の推移などを概観することで、現代の企業や社会がどのような方向に移行しているのかを把握することに努めたい。

回	月 日	テーマ	講 師
1	9月25日	現代企業の活動と会計情報の関わり	伊藤 克容 (成蹊大学経済学部教授)
2	10月2日	会計情報と企業の見方・選び方	秀永 祐介 (コンサルタント、アイ・アールジャパン)
3	10月9日	会計制度の国際化：IFRSの動向と課題	梅原 秀継 (中央大学商学部教授)
4	10月16日	医療機関と管理会計	渡辺 亮(一橋大学大学院博士後期課程)
5	10月23日	社会・行政における管理会計の貢献	河路 武志 (成蹊大学経済学部教授)
6	10月30日	「評判」を管理するための会計手法	櫻井 通晴 (城西国際大学客員教授、専修大学名誉教授)
7	11月6日	現代日本企業の管理会計実務	伊藤 和憲 (専修大学商学部教授)
8	11月13日	ソーシャルメディアと企業経営	野本 纏花 (著述家、コンサルタント)
9	11月20日	非営利組織に管理会計は必要か	挽 文子(一橋大学大学院商学研究科教授)
10	11月27日	金融機関におけるIFRS対応の実際	富田 吉隆 (コンサルタント、アビームコンサルティング株式会社シニアコンサルタント)
11	12月4日	公認会計士・監査審査会の使命と業務	廣本 敏郎 (公認会計士・監査審査会委員、元一橋大学大学院商学研究科教授)
12	12月11日	監査制度の現状と課題	品川 陽子 (公認会計士、新日本監査法人)
13	12月18日	制度会計と企業動向	高橋 史郎 (成蹊大学経済学部教授)
14	1月8日	会計から見る現代社会の動向	伊藤 克容 (成蹊大学経済学部教授)

❁ 武蔵野大学 (武蔵野キャンパス)

- テーマ：「安心・安全社会のために～福祉の現場から考える～」
- コーディネーター：川村 匡由 (人間科学部教授)
- 期 間：平成 24 年 9 月 24 日～平成 25 年 1 月 28 日 (全 15 回)
- 曜 日・時 間：月曜日・午後 1 時～2 時 30 分



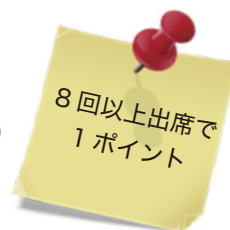
昨年3月の東日本大震災・原発事故から9月で早くも1年半経ったが、原発事故の収束もさることながら本格的な復旧・復興はこれからである。これを機に、安心・安全な社会づくりの重要性が改めて問われることになった。そこで、今年度後期はこの「安心・安全社会」のため、それぞれの福祉の現場からその具体策を提言し、ともに学び、考える機会とする。

回	月 日	テーマ	講 師
1	9月24日	「開講式」 今、なぜ、安心・安全社会か ～雇用から環境、医療、年金、介護、災害まで～	川村 匡由 (人間科学部教授)
2	10月1日	長野県栄村大地震における復興支援 ～地域のつながりについて～	相澤 博文(栄村復興支援機構「結い」代表)
3	10月8日	長野県栄村災害復興支援におけるボランティア活動 ～武蔵野大学社会福祉学科学学生の災害復興生活支援ボランティア活動から	小松 美智子 (人間科学部教授)
4	10月15日	支援者・被災者家族として高齢者ケアを考える ～ある被災者の思いに寄り添うことを通して～	矢野 明宏 (人間科学部准教授)
5	10月29日	助かる命を助ける町づくり ～国分寺市における災害に強い地域づくり実践を通して～	佐藤 信人 (人間科学部教授)
6	11月5日	超高齢社会においても地域で安心・安全に暮らし続けられるか ～「限界」集落と地域住民のエンパワメント	渡辺 裕一 (人間科学部准教授)
7	11月12日	市民社会のなかでのマチづくり	本橋 駒三郎 (西東京市障害者福祉をすすめる会事務局長)
8	11月19日	災害時における安心・安全と地域福祉 ～支援マニュアルの検討と作成を通して～	熊田 博喜 (人間科学部准教授)

9	11月26日	これからの老親および配偶者の介護～介護保険との関連で～	服部 万里子 (NPO渋谷介護サポートセンター事務局長)
10	12月3日	医療崩壊と再生への取り組み～市民が医療を守る～	小松 美智子 (人間科学部教授)
11	12月10日	セルフヘルプ・グループ ～当事者の力～	小俣 智子 (人間科学部准教授)
12	12月17日	終の棲家を考える～高齢者住宅、介護施設を視野に～	藤森 洵子 (老後問題研究家)
13	1月7日	こうありたい遺言・相続・成年後見 ～安心・安全な老後の財産管理～	河原 奈緒 (司法書士)
14	1月21日	ノーマリゼーションと安心・安全	李 仁之 (人間科学部教授)
15	1月28日	報告会・修了式	川村 匡由 (人間科学部教授)

中近東文化センター

- テーマ：「中近東の世界遺産—その神秘と歴史— パート3」
- コーディネーター：岡野 智彦 (中近東文化センター附属博物館首席研究員兼学芸員)
- 期間：平成24年10月13日～平成25年2月16日 (全11回)
- 曜日・時間：土曜日・午後2時～3時30分



中近東の世界遺産をさまざまな視点から、わかりやすく説明します。中近東の歴史・文化を身近に感じていただけるような連続講座です。

回	月日	テーマ	講師
1	10月13日	「ギザからダハシュールまでのピラミッド地帯」 (エジプト) (仮)	近藤 二郎 (早稲田大学教授)
2	10月20日	「アブ・シンベルからフィラエまでのヌビア遺跡群」 (エジプト) (仮)	近藤 二郎 (早稲田大学教授)
3	10月27日	「ミュケーネとティリンス略奪王国の要」(ギリシア)	勝又 俊雄 (女子美術大学教授)
4	11月10日	「カルタゴー廃墟からよみがえった栄光の古代都市」(チュニジア)	佐藤 育子 (日本女子大学研究員)
5	11月17日	「アテネのアクロポリス—パルテノン神殿を中心に—」 (ギリシア)	水田 徹 (東京学芸大学名誉教授)
6	11月24日	「聖書の遺跡群：メギド・ハツォール」(イスラエル)	池田 裕 (中近東文化センター常務理事)
7	12月8日	「バムとその文化的景観—震災に見舞われた危機遺産—」 (イラン)	岡田 保良 (国士舘大学教授)
8	1月19日	「イスタンブールの歴史地区」(トルコ)	鈴木 董 (東京大学教授)
9	1月26日	「ピソトゥーン」(イラン) (仮)	春田 晴郎 (東海大学教授)
10	2月9日	「ビュブロス—アルファベットを生んだ国際交易都市」 (レバノン)	佐藤 育子 (日本女子大学研究員)
11	2月16日	「アッコ旧市街」(イスラエル)	池田 裕 (中近東文化センター常務理事)



健康診断書について

武蔵野市寄付講座や大学の正規科目を受講される場合、健康診断書の提出が必要となります。ご提出いただいた健康診断書は自由大学事務局を通じて各大学に送付いたします。個人情報保護の観点から事務局では保管いたしません。

提出はコピーでも結構ですので原本をお手元に保管されることをお勧めいたします。なお、原本の有効期限は1年間です。

※ご提出いただく健康診断書では、

- ①胸部レントゲンの結果 (レントゲンフィルムは必要ありません。)
- ②医師の総合所見の2点が必須となりますので、これから健康診断を受けられる場合はご注意ください。

後期いきいきセミナー 受講生募集

平成24年度後期

9月スタート、セミナーのご参加お待ちしております！

9回以上出席で
1ポイント



いきいきセミナー

生涯学習のきっかけさがしと仲間づくりを目的とした全13回の連続講座です。
参加してみませんか。

【日程と会場】

*講師・日程などは変更する場合があります。ご了承ください。

回数	日程	時間	会場	内容/講師
1	9月18日(火)	午後1時30分~3時30分		開講式・仲間づくり
2	9月28日(金)		武蔵野プレイス	「生きがいと生活の質」大久保洋子(成蹊大学名誉教授)
3	10月1日(月)	午後1時30分~4時 ★	4階 フォーラム	「楽しく書ける文章講座」「文集作り」西村良平 (日本エディタースクール講師)
4	10月9日(火)			「日本の宇宙開発について(現状と将来)」JAXA職員
5	10月18日(木)	午前9時~午後5時	◎バス見学 JAXA調布航空宇宙センターほか	「武蔵野散策」橋詰静子(目白大学教授)
6	10月23日(火)	午後1時15分~2時45分	総合体育館ダンス室	体操講座「ボディーケア」山本初美(ヘルシーライフプロジェクト)
7	11月9日(金)		市民会館音楽室	「移りゆく日本の歌」KOKOの会
8	11月14日(水)			「源氏物語入門」松島毅(早稲田大学講師)
9	11月20日(火)	午後1時30分~4時 ★	武蔵野プレイス 4階 フォーラム	「清水紫琴(古在豊子)について~明治の女性の生き方~」佐藤能丸(早稲田大学講師)
10	11月27日(火)			受講生による発表「武蔵野いきいきマップ」
11	12月4日(火)			「絵の見方・描き方」滝沢具幸(武蔵野美術大学名誉教授)
12	12月12日(水)	午前9時~午後5時	◎バス見学 国立能楽堂	「能・狂言の魅力を知る」三浦裕子(武蔵野大学客員教授)
13	12月18日(火)	午後1時30分~3時30分	武蔵野プレイス 4階フォーラム	閉講式・交歓会

★印: 3時30分まで講義、その後4時までミーティング

会場: 武蔵野プレイス(境南町2-3-18)、総合体育館(吉祥寺北町5-11-20)、市民会館(境2-3-7)、◎バス見学

対象: 武蔵野市在住の60才以上(平成24年9月1日現在)の方45名、超えた場合抽選。

老壮大学・老壮セミナー・いきいきセミナーの修了生は除く

費用: 無料 ただし、バス見学時の施設入場料などは自己負担

申込み: 締切 8月18日(土) *必着*

定員に満たない場合は、締切後も参加可能な場合がありますので、お問合せください。

方法: ・**往復はがき**に【〒ご住所・お名前(ふりがな)・生年月日・年齢・性別・電話番号】をご記入の上、
〒180-0023 武蔵野市境南町2-3-18 武蔵野プレイス 生涯学習『いきいきセミナー』係へ
・**直接返信用ハガキ**を持って 武蔵野プレイス3階 生涯学習支援係へ
・「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」からもお申込みいただけます。

<http://www.musashino.or.jp/musashinonet.html> (8月18日まで)

<抽選結果公開期間> 8月27日(月)~ 9月17日(月) *ネットでお申込みの方は必ずご確認ください。

お申込時にいただいた個人情報は「武蔵野市文化・スポーツ・生涯学習ネット」を運営する武蔵野生涯学習振興事業団及び武蔵野文化事業団が管理運営する施設の予約及び教室の実施・運営の必要な範囲内で使用いたします。それ以外の目的で使用することはありません。

お問合せ 武蔵野市立武蔵野プレイス 生涯学習支援係 電話 30-1901

主催 武蔵野市教育委員会

大学掲示板コーナー

自由大学履修対象ではありませんのでご注意ください。

<成蹊大学 2012年度アジア太平洋研究センター主催連続講演会>

『統合と分裂の力学から見るアメリカー過去・現在・未来』第2回

日時	演題	講師
7月20日(金) 午後5時～	複数のアメリカ、見えないアメリカ ーイメージ・人種主義、バラク・オバマ	村田勝幸氏 (北海道大学大学院文学研究科准教授)

■会場：成蹊大学3号館102教室 ■問合せ：同大学 アジア太平洋研究センター【TEL 0422-37-3549】
☆入場無料・事前申込不要。当日直接会場へお越しください。

<東京女子大学 夏季特別講座>

「情報と感情」電子メディアはコミュニケーションを変えたのか？

回	日時	講義題目	講師
A	7月28日(土) 午前10時～12時	人と人のつながりの現在 - 歌謡曲で考える電子メディアコミュニケーション -	加藤 尚吾 (東京女子大学専任講師)
B	7月28日(土) 午後1時～3時	ポール・グレアムとITベンチャー	竹内 俊彦 (東京福祉大学准教授)
C	7月29日(日) 午前10時～12時	感情伝達の現在 - テキストコミュニケーションの今昔 -	加藤 由樹 (相模女子大学専任講師)
D	7月29日(日) 午後1時～3時	情報モラル教育の現在 - デジタルネイティブのコミュニケーション -	北澤 武 (東京未来大学准教授・東京女子大学非常勤講師)

■受講料：1コマ1,000円(武蔵野地域自由大学学生及び学生半額) ■定員：250名(先着順)
■申込方法：FAX または E-mail、またはハガキにて
①氏名 ②〒住所 ③電話番号 ④受講 No.(A～D) ⑤武蔵野地域自由大学学生及び学生の方は明記
をご記入の上お申し込みください。受講料は当日現金でお支払いください。
■締切：7月20日(金) 必着
■申込・問合せ：〒167-8585 杉並区善福寺2-6-1 東京女子大学教育研究支援課「夏季特別講座」係
FAX 03-5382-6479 E-mail support@office.twcu.ac.jp TEL 03-5382-6470

<日本獣医生命科学大学 遊学講座>

日程	時間	テーマ	講師
第46回 7月13日(金)	午後3時30分～4時30分	DNAと食品	渋井 達郎 教授
	午後4時40分～5時40分	犬の内分分泌疾患 - 多飲多尿も病気のサインです -	手嶋 隆洋 助教
第47回 9月28日(金)	午後3時30分～4時30分	日本酪農の進路	長田 雅宏 講師
	午後4時40分～5時40分	英語のリズムトレーニング - 英語と日本語の違いを探る -	鴫崎 敏彦 講師
第48回 12月14日(金)	午後3時30分～4時30分	外来種問題 - 拡大するアライグマの被害とその生態 -	加藤 卓也 助教
	午後4時40分～5時40分	質量分析計ってなんだろう？ - 血液や食品の分析に利用される質量分析計の簡単な原理とその活躍の場 -	佐藤 稲子 助教
第49回 平成25年1月25日(金)	午後3時30分～4時30分	内分泌器官の相互作用 - ストレス反応に重要な副腎の話 -	藤平 篤志 講師
	午後4時40分～5時40分	親子丼ができるまで - 究極の能力を獲得した『にわとり』たち -	白石 純一 助教
第50回 平成25年2月22日(金)	午後3時30分～4時30分	牛の胃の中の共生生物	今井 壯一 教授
	午後4時40分～5時40分	環境汚染と健康	斉藤 賢一 教授
第51回 平成25年3月1日(金)	午後3時30分～4時30分	酵素と食品	麻生 慶一 教授
	午後4時40分～5時40分	動物の持つ特殊な能力	多川 政弘 教授

■会場：日本獣医生命科学大学第一校舎※教室は当日掲示 ■問合せ：地域社会生涯学習委員会【TEL 0422-31-4151】
☆入場無料・事前申込不要。当日直接会場へお越しください。

<武蔵野大学 仏教文化研究所公開講座>

連続公開講座統一テーマ「仏教の未来—新しい挑戦に向かって」

日程	テーマ	講師
10月6日(土)	仏教—無限の可能性	爪田 一寿(武蔵野大学講師)
11月3日(土)	生きた寺を作ろう — 住職の願い	馬場 昭道(住職)

■時間：午後1時30分～3時

■会場：武蔵野キャンパス5号館グリーンホール

☆聴講無料・申込不要

シンポジウム「欧米の仏教者の声を聞く—日本仏教の未来へのヒント」

コーディネーター：田中ケネス(仏教文化研究所所長/武蔵野大学教授)

日程	タイトル	シンポジスト
9月15日(土)	西洋人仏教徒—改宗の動機と実践	岩本 明美(鈴木大拙館主任研究員)
	アメリカへ渡った日系移民と日本仏教の1世紀	高橋 典史(東洋大学准教授)
	日本の女性仏教者を取り巻く諸問題—欧米仏教との比較から	川橋 範子(名古屋工業大学准教授)

■時間：午後1時30分～5時

■会場：武蔵野キャンパス5号館グリーンホール

☆聴講無料・申込不要

年1回特別公開講座

日程	タイトル	講師
8月4日(土)	お浄土とは何か	ひろさちや(仏教思想家)

■時間：午後1時30分～3時

■会場：武蔵野キャンパス5号館グリーンホール

☆聴講無料・申込不要

■問合せ：仏教文化研究所【TEL 042-468-3145】※連続公開講座・シンポジウム・特別公開講座共通

<武蔵野大学 能楽資料センター公開講座>

能・狂言と近代国家 ～その2

日程	テーマ	講師
10月4日(木)	東アジアと能楽—近代国家の歩みの中で	加賀谷 真子 (ウイリアムズ大学准教授・AKP同志社留学生センター所長)
10月18日(木)	観梅問題の100年 —梅若流の樹立から観世流への復帰まで	梅若六郎玄祥(シテ方観世流能楽師・日本芸術院会員) 小林 責(武蔵野大学名誉教授) 羽田 昶(武蔵野大学客員教授)

■時間：午前10時40分～12時10分

■会場：武蔵野キャンパス 雪頂講堂

☆聴講無料・申込不要

■問合せ：武蔵野大学能楽資料センター【0422-52-6618】

伝言板コーナー

掲載内容についてのお問合せは、各問合せ先までお願いします。

<仲間あつまれ(定期的に活動する団体等の会員募集)>

団体名	活動時間/場所	費用	問合せ
自由大学銀蹊会	原則として毎月第3月曜日 午後2時～ 成蹊大学の教室	年会費1,500円	後藤 信義 0422-53-8586

■活動内容：成蹊大学聴講生の集い。会員相互の親睦・健康と教養向上が目的。現会員数60名。

毎月例会を開催。平成24年度の主な行事：会員発表、防災講座、『国のかたち』を語り合う、音楽鑑賞、受講科目情報、新年会、落語会、講演会、バス研修

<おいでください(日程の決まっている催し)>

日程	催し物名	コーディネーター	参加費
9月18日(火) 午後1時30分～5時	『国のかたち』を語り合う	仲井 斌(元成蹊大学教授)	無料

■発表者：長岡 徳治(自由大学銀蹊会)、星田 正(自由大学銀蹊会) ■会場：成蹊大学3102教室

■後援：武蔵野市教育委員会、成蹊大学

■問合せ：飛山 堪子【TEL 0422-44-2155】

☆日本の将来を参加者全員で自由に討論する会。来場お待ちしております。

My Choice（新コーナー）原稿募集

このコーナーでは、自由大学で正規科目を受講されている方からの原稿を募集します。テーマは“My Choice”。履修科目を決めた理由、正規科目を履修してみたの感想など、来年度の正規科目の履修登録を考えている方の参考になるようなお話をぜひお寄せください。

■文字数：800字程度

■原稿募集締切：7月31日（火）

■応募方法：郵便（封書）、メールで自由大学事務局へお送りください。

■問合せ：自由大学事務局

※次回の自由大学通信（8月末発行予定）に掲載いたします。

原稿をお寄せいただいた方の中から、掲載させていただく方には別途ご連絡いたします。

事務局からのお知らせ

① 称号記ホルダーをお渡ししています！

称号記フォルダー（23cm×32cm / 称号記を挟んで収納します）をご希望の方は自由大学事務局でお渡ししていますので、お越しく下さい。

対象：平成23年度に称号記を授与され、まだ、称号記フォルダーを受け取っていない方。

① 学生証の有効期限をご確認ください！（有効期限はご自分の誕生月の末日です。）

今年度より学生証の更新は有効期限の2ヶ月前の月の1日からできます（休館日を除く）。更新を希望される方はお早目の手続きをお願いいたします。

また有効期限内に**お手続きのない場合、退学**となりますので、ご注意ください。

学生証の有効期限	更新手続き期間
2012/07/31	5月1日～7月31日
2012/08/31	6月1日～8月31日
2012/09/30	7月1日～9月30日

【更新時必要書類】

①更新申請書

（自由大学事務局にて配布、自由大学HPからダウンロード可）

②現在の学生証

③住民登録の確認できるもの（保険証・免許証など）

※在住でない方は在勤を証明できるもの、社員証のコピーまたは在勤証明書（勤務先発行のもの、または自由大学事務局仕様のもの—入学願書内の勤務先証明欄への記入でも可）を提出

武蔵野地域自由大学事務局

〒180-0023

武蔵野市境南町 2-3-18 武蔵野プレイス 3階自由大学事務局

TEL 0422-30-1904

FAX 0422-30-1960

E-mail jiyu-daigaku@musashino.or.jp

休館日 水曜日、第3金曜日（第3金曜日の属する週の水曜日は開館）

年末年始、図書特別整理日



武蔵境駅南口 徒歩1分